

12. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（－：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (沖縄)	◎	－	－	－
	○	百貨店（経営担当）	来客数の動き	・春節期間のインバウンドの増加やバレンタインデーギフトの需要などにより来客数が前年と比べ増加している。
	○	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・客単価が上昇したため、売上が伸びている。
	○	家電量販店（営業担当）	単価の動き	・来客数は伸長し、単価も2けた伸長している。特に携帯電話が好調である。
	○	一般レストラン（代表者）	来客数の動き	・観光客やプロ野球のキャンプの影響もあり忙しくなっている。テレビで紹介していることも重なり来客数が増加している。
	○	通信会社（営業担当）	販売量の動き	・他社からの乗換えは増加しているが、既存の客の取替えが前年と比べて落ち込んでいる。全体での販売数は前年をやや下回る程度で回復傾向にある。
	○	観光名所（職員）	来客数の動き	・国内客、インバウンドの個人客予約が増加している。
	□	商店街（代表者）	お客様の様子	・新型コロナウイルス感染症発生以降、物販の空き店舗が多くなり、物販は大変厳しい状況である。なお、空き店舗には飲食関係、特に居酒屋が多く入店している。
	□	コンビニ（経営企画担当）	来客数の動き	・売上だけで判断するとよい状態が続いているが、来客数は前年よりも減少しており、3か月前と比べても悪化している。
	□	その他専門店 [陶器]（製造）	販売量の動き	・発注量に大きな変化がない。街中は外国人観光客の方が多い印象を受ける。
	□	旅行代理店（マネージャー）	単価の動き	・販売量は微増であるが、物価高の影響で単価が高くなり個人旅行の受注は鈍い状況である。販売単価は高いが利益増加にはつながっていない。
	□	住宅販売会社（役員）	お客様の様子	・分譲マンションや戸建て住宅のどちらも価格高騰は続いているが、県外からの問合せも一定数あり、立地条件の良い物件などは順調に売れている。
	▲	一般小売店 [酒]（店長）	販売量の動き	・食料品や衣料品など生活に必要な物が値上がりしているため、買い控え及び飲食店などで消費を控える傾向にある。
	▲	スーパー（企画担当）	来客数の動き	・単価は価格高騰により前年を上回っているが、来客数が前年を下回る結果となっている。
	▲	コンビニ（副店長）	販売量の動き	・前年と直近3か月前の両方を比べても来客数、販売量共に落ち込んでいる。以前は日中の修学旅行生やプロ野球キャンプ観戦者などの来店もあったが、現在は極端に落ち込み、以前のようににぎわいがみられない。
	▲	その他飲食店 [バー]（経営者）	来客数の動き	・2月は例年来客数が減少傾向にあるが、今年は特に減少している。客単価も下がり、客の消費行動が落ち込んでいる。
	▲	観光型ホテル（企画担当）	販売量の動き	・11月の販売室数が前年比33%増加なのに対し、2月は前年比6%増加で、プラス幅が小さくなっている。
×	－	－	－	－
企業 動向 関連 (沖縄)	◎	－	－	－
	○	食料品製造業（役員）	受注量や販売量の動き	・観光客の増加により観光関連グッズや食品の売上は増加しているが、一般消費者の食品に関しては買い控えがみられる。
	□	窯業土石業（取締役）	受注量や販売量の動き	・民間工事受注は低迷しているが、公共工事受注は増加しており、今期の売上は前期を若干上回る見込みである。
	□	会計事務所（所長）	取引先の様子	・貸金も増加しているが、物価高が先行しているため、観光客の土産購入や消費者の支出が慎重であるとみている。
	▲	－	－	－
×	－	－	－	－

雇用 関連 (沖縄)	◎	学校 [専門学校] (就職担 当)	求人数の動き	・就職活動の解禁を3月1日に控え、多くの求人を受けている。その中でも来校して挨拶を希望する企業が非常に多く、最近では連絡なしで訪問してくる企業も増加している。
	○	*	*	*
	□	人材派遣会社 (総務担当)	求職者数の動き	・求職の新規登録者が増加せず、相変わらず人手不足が続いている。
	□	求人情報誌製作 会社 (営業)	求人数の動き	・全体の求人数は、前月比で5%程度の微減である。3か月前と比較すると増減がなく横ばいである。業種別では、前月比で派遣社員とホテルの求人に若干の増加がみられる。
	□	学校 [大学] (就職支援担 当)	それ以外	・物価高が続く限り、消費者は消費意欲を抑えるとみている。
	▲	—	—	—
	×	—	—	—